

## 初任者研修募集要項

### 1. 法人格・法人名称・住所

株式会社 コーチング・スタッフ  
福島県双葉郡川内村大字下川内字宮渡 1 8 番地 7

### 2. 事業所名称・住所

介護職員初任者研修講座（通信）  
東京都中央区日本橋富沢町 8 - 1 0

### 3. 理念

近年福祉に興味、関心を持つ生徒が増加し、聖進学院や大智学園卒業後に福祉系専門学校への進学を希望する生徒が多数在籍するようになったため、在学中から介護職員初任者研修の講座を受講させ、卒業後、進学、就職に役立てる。

### 4. 学則

（事業者の名称・所在地）

第 1 条 本研修は、次の事業者が実施する。

株式会社 コーチング・スタッフ  
福島県双葉郡川内村大字下川内字宮渡 1 8 番地 7

（目的）

第 2 条

近年福祉に興味、関心を持つ生徒が増加し、聖進学院や大智学園卒業後に福祉系専門学校への進学を希望する生徒が多数在籍するようになったため、在学中から介護職員初任者研修の講座を受講させ、卒業後、進学、就職に役立てる。

（実施課程及び形式）

第 3 条 前条の目的を達成するために、次の研修事業（以下研修という）を実施する。

介護職員初任者研修課程（通信形式）

（研修事業の内容）

第 4 条 研修の名称は、次のとおりとする。

介護職員初任者研修講座（通信）

（年度事業計画）

第 5 条 令和元年度の研修事業は次の計画のとおり実施する。

区分	実施期間	募集定員
第 1 回	令和元年 1 0 月～令和元年 1 1 月	4 0 名
第 2 回	令和元年 1 1 月～令和 2 年 2 月	4 0 名
	合計	8 0 名

(受講対象者)

第6条 受講対象者は次の者とする。

大智学園在校生で受講を希望する者（第1回）

聖進学院在校生で受講を希望する者（第2回）

(研修参加費用)

第7条 研修参加費用は次のとおりとする。(金額は全て税込み。)

区分	内訳	金額	研修参加費用合計	納入方法	納付期限
第1回～ 第2回	受講料	40,000円	44,500円	一括納入	受講開始前日まで
	テキスト代	4,500円			

(使用教材)

第8条 研修に使用する教材は次のとおりとする。

区分	テキスト名	出版社名
第1回～ 第2回	介護職員初任者研修課程テキスト	株式会社日本医療企画

(研修カリキュラム)

第9条 研修を修了するために履修しなければならないカリキュラムは、別紙「研修カリキュラム表」のとおりとする。

(研修会場)

第10条 前条の研修を行うために使用する講義及び演習会場は、別紙「研修会場一覧」のとおりとする。

(担当講師)

第11条 研修を担当する講師は別紙「担当講師一覧」のとおりとする。

(募集手続き)

第12条 募集手続きは次のとおりとする。

- (1) 当社指定の申込用紙に必要事項を記入の上、期日までに申し込む。ただし、定員に達した時点で申込受付は終了する。
- (2) 当社は、書類審査の上、受講者の決定を行い受講決定通知書を受講者あてに通知する。
- (3) 受講決定通知書を受取った受講者は、指定の期日までに受講料等を納入する。
- (4) 当社は、受講料等の納入を確認した後、教材を郵送する。

(科目の免除)

第13条 科目の免除についてはこれを認めない。

(通信による実施方法)

第14条 通信による実施方法は以下の通りとする。

- (1) 学習方法

添削課題を提出期限までに提出することとする。ただし、合格点に達しない場合は、合格点に達するまで再提出を求める。

## (2) 評価の方法

添削課題については、課題の理解度及び記述の的確性・理論性に応じて、担当講師がA、B、C、Dの評価を行うこととする。評価C以上を合格とする。

A = 90点以上 B = 80～89点 C = 70～79点 D = 70点未満

## (3) 個人学習への対応方法

受講生の質問に対しては、FAX（03-5642-2161）により受付け、必要に応じて担当講師に照会する。

## (修了の認定)

第15条 修了の認定は、第9条に定める全てのカリキュラムを全て履修し、次の修了評価を行った上、修了認定会議において基準に達したと認められた者に対して行う。

- (1) 修了評価は、担当講師が科目ごとに行い、その評価をまとめて項目全体の評価を行う。
- (2) 修了評価は、筆記試験により行う。ただし、介護に必要な基礎的知識の理解度及び生活支援技術の習得状況の評価については、併せて実技試験も行う。
- (3) 認定基準は、次のとおり、理解度の高い順にA、B、C、Dの4区分で評価した上で、C以上の評価の受講者を評価基準を満たしたものとして認定する。評価基準に達しない場合には、必要に応じて補講等を行い、基準に達するまで再評価を行う。

認定基準（100点を満点とする）

A = 90点以上 B = 80～89点 C = 70～79点 D = 70点未満

## (研修欠席者の扱い)

第16条 理由の如何に関わらず、研修開始から5分以上遅刻した場合は欠席とする。また、やむを得ず欠席する場合は必ず「欠席届」を提出する。

## (補講の取扱い)

第17条 研修の一部を欠席した者で、やむを得ない事情があると認められる者については、補講を行うことにより当該科目を修了したものとみなす。ただし、補講にかかる受講料については、1科目につき2,000円を受講者の負担とする。

また、補講の実施は原則として当社において実施する予定であるが、やむを得ない場合は他の事業者で実施する場合もある。その場合の受講料は、他の事業者が定める金額によることとする。

原則として、補講できる単位は「項目」であるが、当社で補講を実施する場合は「科目」ごとに、他の事業者で実施する場合で「科目」の内容（実施方法含む。）及び時間数が同一の場合は、「科目」ごとに補講できるものとする。

## (受講の取り消し)

第18条 次に該当する者は、受講を取消することができる。

- (1) 学習意欲が著しく欠け、修了の見込みがないと認められる者
- (2) 研修の秩序を乱し、その他受講者としての本分に反した者

## (修了証書等の交付)

第19条 第15条により修了を認定された者は、当社において東京都介護職員初任者研修事業実施要綱9に規定する修了証明書及び修了証明書（携帯用）を交付する。

（修了者管理の方法）

第20条 修了者管理については、次のより行う。

- （1）修了者は修了者台帳に記載し永久保存するとともに、東京都が指定した様式に基づき知事に報告する。
- （2）修了証明書の紛失等があった場合は、修了者の申し出により再発行を行う。

（公表する情報の項目）

第21条 東京都介護職員初任者研修事業実施要綱8に規定する情報の公開に基づき、当社ホームページ（URL：<https://www.e-seishin.com>）において開示する内容は、以下のとおりとする。

（1）研修機関情報

法人格、法人名称、住所、電話番号、代表者名、事業所名称、理念、学則、研修施設・設備、在籍講師数（専任・兼任別）

（2）研修事業情報

研修の概要（対象、研修スケジュール、定員、実習の有無、研修受講手続、費用、留意事項）、研修カリキュラム（科目別シラバス、通信講習の科目及び時間、指導体制・指導方法、修了評価の方法、評価者、再履修等の基準）、実績情報（過去の研修実績、過去の参加人数）、連絡先等（申込み先、資料請求先、苦情対応部署連絡先）

（研修事業執行組織）

第22条 研修事業は当社聖進学院東京校介護職員養成係で行う。

（その他留意事項）

第23条 研修事業の実施に当たり、次のとおり必要な措置を講じることとする。

（1）研修の受講に際して、受講申込受付時に本人確認を行う。

確認の方法は、以下の公的証明書の提出等により行うものとし、本人確認が出来ない場合は、受講の拒否又は修了の認定を行わないものとする。

- ① 戸籍謄本、戸籍抄本若しくは住民票の提出
- ② 住民基本台帳カードの提示
- ③ 在留カード等の提示
- ④ 健康保険証の提示
- ⑤ 運転免許証の提示
- ⑥ パスポートの提示
- ⑦ 年金手帳の提示
- ⑧ 国家資格等を有する者については免許証又は登録証の提示 等

（2）研修に関して下記の苦情等の窓口を設けて研修実施部署と連携し、苦情及び事故が生じた場合には迅速に対応する。

苦情部署対応：介護職員養成係受講生担当窓口 電話03-5642-2361

（3）事業実施により知り得た受講者等の個人情報をみだりに他人に知らせ、又は不当な目的にしようとする

ことのないよう受講生の指導を行う。

(施行規則)

第24条 この学則に必要な細則並びにこの学則に定めのない事項で必要があると認められる時は、当社がこれを定める。

(附則) この学則は令和元年9月24日から施行する。

5. 過去の研修実施回数

初任者研修 25年度～29年度 1回 計6回 30年度 3回 合計9回

6. 研修修了者

25年度 23人 26年度 24人 27年度 33人 28年度 28人
29年度 33人 30年度 20人

7. 実習の有無

実習は行わない

8. 研修スケジュール

Table with columns: 区分, 研修日, 研修時間, 時間数, 科目, 講師名, 会場. Includes a sidebar for '講義・演習(実習)'.

Table with columns: 区分, 研修日, 研修時間, 時間数, 科目, 講師名, 会場. Includes a sidebar for '講義・演習(実習)'.

12:00～13:00 昼休み